

# あわーず社内報 2024年 Vol.1

## 江東ステーション スタッフ育成について

### ～新入職スタッフ入社後の振り返りについて～

新年度が始まり、新たなスタートを切る季節ですね。  
あわーず社内報2024年第1弾は江東ステーションでのスタッフ育成  
について、新入職スタッフの方々の入社後の振り返りを共有します。

#### 【目次】

- ・河村PT, 曳地PTからの指導ポイント
- ・勝海さん, 高崎さん, 紫藤さん, 塩沢さん  
入社時の抱負
- ・座談会 入社後の振り返りについて
- ・スタッフの方々の成長面について  
(河村統括マネージャーより)



## 指導スタッフ



統括マネージャー  
理学療法士  
河村 優仁

2019年4月入社  
非常勤ユニット 10名

【各スタッフへの教育支援】

病態、制度、連絡調整等のあらゆる現場  
で使用する知識・技術



副管理者  
理学療法士  
曳地 美帆

2019年4月入社  
非常勤ユニット 12名

【各スタッフへの教育支援】

心情の理解、記録・報告内容の精査・看護リハ双方のスケジュールの理解とその必要性・各種連絡調整など訪問そのものを構成する事項

## 指導のポイント

- ・自分自身を知ってもらう
- ・出来る、出来ない、知ってる、知らないを明確化する事で、自分の課題と向き合う。
- ・同行訪問、主訪問を含め月100件のペースと各種関連機関への連絡等含めて1か月の働き方を初月から体感してもらう。
- ・利用者様の支援について、いつでも自分が軸にチームを作り、回していく、イメージを具現化していく



2019年4月同期入社



## 2023年7月～10月入職スタッフ

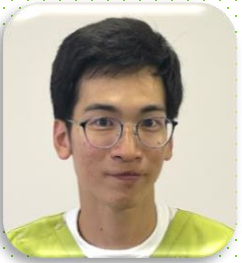


看護師  
勝海 千広  
(かつうみ ちひろ)

### 2023年7月1日入社 坂本統括マネージャー社員紹介 【入社時 あわ—ずでの抱負】

訪問看護を通じて看護師としても経験を積んでいきたいです。僕にあるのは**素直さと明るさ、フットワークの軽さ**です。皆様からのご指導をいただきながら看護師として、人として成長したいです。

会社、利用者様やそのご家族、地域医療に貢献できるよう精一杯頑張ります。



理学療法士  
高崎 晃  
(たかさき あきら)

### 2023年8月1日入社 河村統括リーダー社員紹介 【入社時 あわ—ずでの抱負】

退院という目標に向かい病院でリハビリをしていましたが、今度は自宅で過ごす中で必要な支援の提供をしたいと思うようになりました。訪問リハビリを経験する中で、**理学療法士としてのスキルアップを目指したいです！**本当の意味で利用者様に必要なサービスの提供を行っていきます。



作業療法士  
紫藤 優磨  
(しどう ゆうま)

### 2023年9月1日入社 河村統括リーダー社員紹介 【入社時 あわ—ずでの抱負】

訪問リハビリを経験する中で、作業療法士としてのスキルアップをしていきたいです！

その中でその方個人の理想的なサービスを提供できればと思います！



理学療法士  
塩沢 真奈美  
(しおざわ まなみ)

### 2023年10月1日入社 曳地PT社員紹介 【入社時 あわ—ずでの抱負】

非常勤、常勤で訪問リハビリの勤務をしていましたが、こんなに学べることが多い職場は他にないと思います。

個人的な関わりとなりやすい中、沢山学ぶ機会があり、それを利用者様に還元できるという事は本当に嬉しいです。沢山教えて頂ける環境なので、しっかり吸収して自分のものにしていきたいと思っています。





## 入社後の振り返り項目

### 指導面

Q:江東ステーションでの育成方法の中で得た新しい気づきや理解

Q:指導後に自身で仕事に対する姿勢で心掛けていること

### 成長面等

Q:入社後にあわらずで経験できたこと

Q:自身の能力向上を実感したこと

### 地域連携等での関わりについて

Q:関わりから得た気づきや学び

### 【今後の目標について】

■ 目標のための具体的にどのような行動を起こすか

■ 今後自身が指導する立場になった際に心がけること

# 入社後の振り返り

## 指導面



河村PT

Q:江東ステーションでの育成方法の中で得た新しい気づきや理解したことについて教えてください。



「訪問看護」という性質上、利用者様宅へ訪問したその場で分からないことを解決することは難しいと考えていました。江東ステーションではいつでも分からないことをチャットや電話で相談することができる体制が整っています。

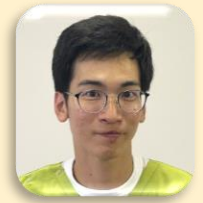
分からないことをそのままにせず、その場で解決できる環境があることは、安心して訪問ができ、成長するタイミングを逃さないことにつながっていると感じています。



勝海NS

利用者情報にあげた内容の中で 緊急性が高いものに関して河村PT,並松NSに確認が取れやすい環境が整っていると  
思います。

→より多くの情報を捌けるよう自分の担当以外の情報も確認しています。



高崎PT

経験したことのない疾患の方や小児の方を積極的にリハビリ  
同行や担当させてくださり都度わからないことに対しての  
指導をして頂きました。

また、利用者様1人ごとの話し合いを全員で行い支援方法を  
考える時間があり、それぞれの方の支援の方向性を確認する  
ことが出来ました。



紫藤OT

訪問では個々での指導が難しく、「とりあえずやってみて」と  
投げ出される事が多い中で、同行後のフィードバックを丁寧  
にして下さり、治療内容だけでなくコミュニケーション、連携  
についても教えて頂いています。

また教えて頂くだけでなく、サポートして頂きながら、  
「ちょっとやってみようか」と少しずつ自分自身で対応出来る  
ように促して頂いています。

病院などでは行える段階を踏みながらの指導が中々困難な中、  
本当に新人育成に対しての体制が整っていると感じました。



塩沢PT



# 入社後の振り返り

## 指導面



曳地PT

Q:指導後に自身で仕事に対する姿勢で心掛けていることを教えてください。



ご指導いただいた内容を自分の中で振り返りをするだけでなく、「なぜその時にできなかったのか、どうすればできるようになるのか」ということを考えることで、失敗を次に繋げられるようにしています。

また、自分の振り返り内容をスタッフ間で共有することで他のスタッフから振り返り内容に対するフィードバックをもらうことができ、他の人の考えにも触れることができます。



勝海NS

流された情報の理解する

(疑問に思い沢山考える。考えた上で分からなければ聞く)事を心がけています。



高崎PT

一度指導いただいた内容については繰り返し聞かないように常にメモを取るようにしています。



紫藤OT

情報や教えて頂いたことが、そのまま流れてしまう事もある為、メモにとり、復習するようにしています。また指導して頂いた事を、頭の中で整理する事も大事ですが、すぐにとりあえず行動にうつしてみようとは心掛けています。

やってみないとどこが分からず、どう対応出来ないのかの整理も出来ない為、行動をするという事は常々心掛けながら仕事をしています。



塩沢PT



# 入社後の振り返り

## 成長面等



河村PT

Q:入社後にあわらずで経験できたことを教えてください。



「一人で訪問に行く」というサービスの性質上、介入するスタッフ間、他事業所の関係者との連携が非常に難しく、自分の課題であると認識しています。自分の中で情報を整理して自分の考えを持った上で報連相を行うことが円滑な連携のために必要になります。その反面情報の鮮度、スピード感も大切にしなければいけません。

情報共有のスピード感と質が、今後のサービスに大きく影響していくため、スピード感と質を維持した情報連携が在宅医療では重要であると学ぶことができ、実際に肌で感じることができました。



勝海NS

小児-高齢者まで幅広く見させて頂いています。特にターミナルの案件に関しては、自身で評価した その人が今どーいう状況かをケアマネ始め他の機関と関わり対応ができた事が大きかったです。

日々の業務で先手が打てるよう精進すると共に、ユニットを組む立場にもなった為、後輩指導含め自身を高めています



高崎PT

今まで経験した方のなかった小児を多く経験することができたこと。

また多くの方に対しての今後の支援方法や進め方について自分自身で行動を起こすことができたこと。



紫藤OT

他職種との連携は勿論ですが、小児分野、ターミナル支援は、あわらずに来てとても勉強になる体験をさせて頂いてるなと感じます。

また、看護師の視点をもつ事も大事であると教えて頂き、リハビリだけでなく、利用者様の生活を見るという視野の広さが大事であるという事を学ばせて頂いています。



塩沢PT



## 入社後の振り返り

### 成長面等



曳地PT

Q:自身の能力向上を実感したことについて教えてください。



スタッフ間で利用者様に対するサービスの方針を協議するためにある程度自分の考えをまとめて方向性を持ってディスカッションすることが重要であり、質の高いサービス提供につながっていくと考えています。

いかに自分の考えや方向性を他のスタッフと共有し擦り合わせて、外部機関や利用者さんご本人、ご家族に提供していけるかを考えて日々業務に取り組んでいます。チームとして利用者さんへ介入していくことの第一歩が踏み出せたと感じています。



勝海NS

訪問看護とは…  
訪問看護リハビリテーションの一員として外部機関と家族とどう連携を取るかを考えて支援に関わることが出来ました。



高崎PT

今まで経験した方のなかった小児を多く経験することができました。

また多くの方に対しての今後の支援方法や進め方について自分自身で行動を起こすことができました。



紫藤OT

以前に比べ視野が広がった事で、どういう状態が先手が打てておらず、後手になっているかという事が少しずつ分かるようになってきていると感じています。

またその時にどう対応するかではなく、先を見越して、ご本人様、ご家族様の意向を聞き現在の支援体制で大丈夫かどうかを見直す事が出来るようになりました。



塩沢PT





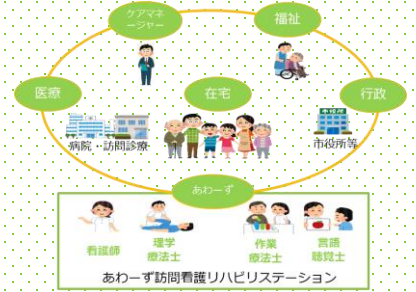
# 入社後の振り返り

## 地域連携



河村PT

Q:地域連携等での関わりから得た気づきや学びを教えてください。



他職種で利用者様を支えていくために、主治医、CM、介護事業所と同じ方向に向かって支援を行っていく必要があります。そのためには自分の事業所としての考えを外部に打ち出し、協議して方針を統一して介入していくことが重要になります。

事業所としての考えをまとめるために、日々のスタッフ間での協議は必須であると強く感じました。地域医療の核になるという意識を強く持って取り組んでいきたいです。



勝海NS

入社して半年の中でも沢山学ばせて頂きました。特にターミナル支援を通し、その方がご逝去されるまでに  
①今の段階で何ができて、何ができないか  
②本当に必要なサービスの提案と実行  
③日々の連携や今後の想定についての選定を  
考えることが出来ました。



高崎PT

連携を取り合う中で自分でどう連絡をすればCM・主治医等が動いてくれるのかの難しさを痛感しました。

学びとしては話を進める中で支援方法等について自分の知らなかった点を発見することができ、今後の自分に生かしていける機会でした。



紫藤OT

どれだけ選択肢を利用者様に与えることが出来るか、その選択肢をどう活用する事がより良い生活になるのかを地域連携を通して大事であると感じています。

自分自身でも、その選択肢を与える事が出来るよう沢山知らないといけないことがあるなと思っておりますし、しっかり知識として身につけたいと思います。



塩沢PT



- ①今後の目標
- ②具体的な行動計画を教えてください
- ③指導する立場になった際に心がけことを教えてください。



河村PT



勝海NS

【今後の目標】

利用者さんを支援するチームの中心人物として、チームのマネジメントができるようになりたい。

目標のための具体的にどのような行動を起こすか

- ・情報連携や方向性の統一のために常勤、非常勤に関わらず自分から積極的に連携を図る。
- ・自分の考えに固執せず、チームとしての考えを打ち出すために活発な情報連携、ディスカッションを行い、事業所としての方針を統一した上での介入ができるように連携していく。

今後自身が指導する立場になった際に心がけること

目標、目的、具体的な解決策とその評価を行い、本人の意思を確認しながら適切な対応を他のスタッフと検討し、どうすれば最短で成長できるかを考えていきます。



高崎PT

【今後の目標】

思いやりを持ち続け、関わる方に必要なサービスの提供を目指します。

目標のための具体的にどのような行動を起こすか

- ・ご利用者様の状態や生活状況の把握（利用中のサービスも）
- ・予後予測  
（悪くなった場合）  
現在抱えてる病気や既往等を踏まえ 悪化した際の想定やどう対応できるかをイメージする。
- （良くなった場合）  
サービスの見直し、その人のQOLを高める上でチャレンジができるようイメージを膨らませたり「ここまでできる。」と具体的な話をします。

今後自身が指導する立場になった際に心がけること

目標に記載した内容を踏まえ、スタッフが今何に悩んでるか？どうしたらより前向きな支援の提供ができるかを一緒になって考えられたらと思います。

ダイレクトコミュニケーションを取るのが一番ですが、日々の記録などで情報収集も行い、スタッフの考え方等も把握していきます。

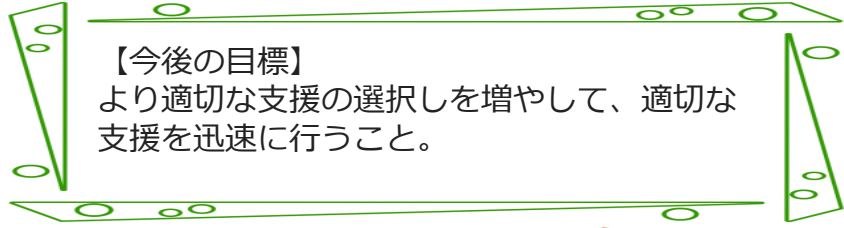
- ①今後の目標
- ②具体的な行動計画を教えてください
- ③指導する立場になった際に心がけことを教えてください。



曳地PT



紫藤OT



### 目標のための具体的にどのような行動を起こすか

自分はまだサービスやどの場面でどの機関を使用していけばいいのか不透明な点があるのでまずその点をなくすように分からないことがあったら都度調べて学んでいきます。

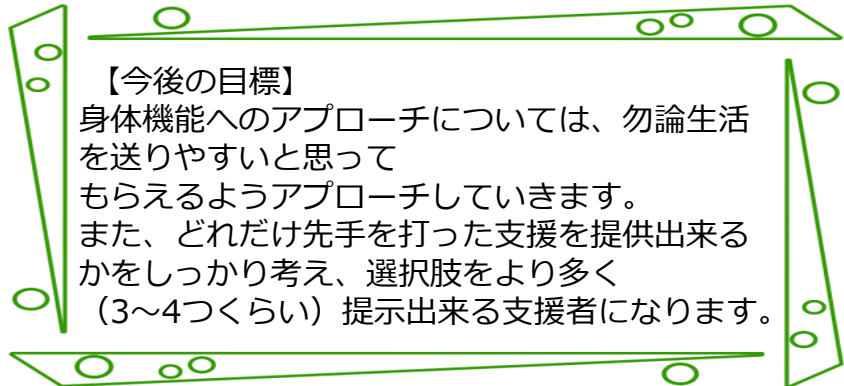
また、その場面に直面した場合迅速に行動を起こしていきます。

### 今後自身が指導する立場になった際に心がけること

まずは自分を知ってもらうようにすることが一番大事になると思います。また伝わりやすいよう適宜専門用語を交えながらの説明を行なっていきます。



塩沢PT



### 目標のための具体的にどのような行動を起こすか

身体機能に対しては、運動機能だけでなく、栄養学、薬学、生理学について基礎的なところをしっかりと固めたいと思います。

支援体制については、まだまだ知らない事がある為、担当ではない利用者様でも支援体制が大事になっている方などにアンテナをはり、そこから引き出しを増やし、自分自身でも調べ、厚みを出していきたいと思っています。

### 今後自身が指導する立場になった際に心がけること

まず、こちらが指導している事を受動的ではなく、能動的になって貰えるよう、「この人から学びたい。沢山知りたい。」と言って貰えるように自分自身を高める事が出来れば良いと思っています。

また、分からない事などがあった場合には一緒に考えてあげられるよう、寄り添って指導出来るようになりたいと思っています。

# スタッフの成長面等について

## 自分自身を知る事について

### 【自分自身を知る事で】

- ・今自分が展開したい最大の在宅支援は何なのか
- ・その支援を追求していく先にどんな自分の成長が待っているのか
- ・自分の成長も楽しみに出来るのか
- ・成長をリアルタイムで実感しながら過ごせているのか

自分を客観視出来るようになったと思います。

### 【自分自身を客観視する事で】

今の自分に出来る事、出来ない事をしっかりと線引きし、「出来ない、分からない」をスルーせず、自らの探究心で調べる。

利用者様とのコミュニケーションで掲げたゴールに向けて足りない部分をスタッフ達と連携し、補い合い高め合うチーム作りを体現出来るようになってきています。

常に前向きに動いているので、毎日必ず1つはみんなの成長に触れる事が出来ています。

このチーム体制を理解する事で、1人では思い付かなかった、行き着かなかった支援方法（知識、技術も含めて）を次に次に繋げる事が出来ているからこそ、昨日の自分よりもステップアップしてチームの中核とした意識を持って仕事に望めるようになっていきます。



統括マネージャー  
理学療法士  
河村 優仁



# 編集後記

新入社員の方々が入社後6か月から8か月の間に経験したこと、成長したことを振り返り、今回の社内報を作成しました。

江東ステーションでの育成方法、あわーずでの入職体験、スタッフからの指導で得た気づき、そして今後の目標について、確認することができました。

今回紹介しました江東ステーション4名のスタッフは全員社員紹介です。

あわーずでの仕事の役割、必要な支援等を入社前に説明し、仕事内容を理解した上で入職しました。

現在ユニットリーダーとして非常勤スタッフの育成にも関わっています。

4名のスタッフの方々が新たな江東ステーションを担っていく事を期待しています。



**あわーず 齋 齋**  
訪問看護リハビリステーション

